

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	商業振興対策事業  他 1 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-001		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
<b>関連科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石商工会議所講習会・講演会事業及び研修会事業助成金交付要綱、明石市観光市民トイレ開放助成事業実施要綱			
	事業	商工業振興対策事業		実施方法	直営	補助・助成	○
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		委託	○	指定管理		
個別計画	商業振興基本計画						

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等 小規模事業者に対して経営改善指導や各種相談等を実施。また、人材育成や技術力向上のための研修会・講習会を行い、中小企業者の経営安定と発展を促進する。併せて、商業振興基本計画に基づく施策を実施する。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経営指導事業実績数	個別指導実績件数 集団指導（講座、セミナー）実施回数、参加人数	28	件 講座、名	270件 8講座、380名
講習、講演会、研修事業実績数	講座・講演会等開催数、参加人数	28	回、名	8回、500名

**事業内容**

①中小企業経営指導事業委託  
 明石商工会議所に委託し、中小企業経営者のニーズに応えるために、経営指導員、記帳指導員等により、金融、税務、経理、経営、労働、社会保険、取引、法律等についての個別巡回指導や窓口指導を実施する。また集団指導として、各種講習会、講演会を開催する。  
 ※実績 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度  
 委託料 3,500千円 3,500千円 3,500千円(見込) 3,500千円(予算)

②明石商工会議所講習・講演会事業及び研修会事業助成金  
 明石商工会議所が実施する、商工業者を対象にした講習・講演会事業および研修会事業の費用について補助を行う。  
 助成額：対象経費の50%、上限80万円  
 ※実績 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度  
 補助金額 800千円 800千円 800千円(見込) 800千円(予算)

③若手商業経営者交流研究事業  
 明石商工会議所に事業委託し、学識者を招へいた講演会の開催や先進的な商店街の視察等を行い、町衆明石を中心とした市内の若手商業者の研修の場とし、育成を図る。  
 ※実績 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度  
 委託料 451千円 581千円 600千円(見込) 600千円(予算)

④観光市民トイレ助成事業  
 年度中の上下水道使用料の40%を助成  
 【平成25年度実績】  
 1,855千円  
 ステーションプラザ西館 1,521千円  
 魚の棚商店街 229千円  
 ジェノバライン 105千円  
 【平成26年度実績】  
 1,581千円  
 ステーションプラザ西館 1,309千円  
 魚の棚商店街 272千円  
 【平成27年度見込】  
 魚の棚商店街 300千円(予算)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.50	7/11 件	0.00
26決算	7,044	3,280	10,324	2	0	0	10,322	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	9,099	4,100	13,199	2	0	0	13,197	任期付	0.00	合計	0.50
28当初予算	5,590	4,100	9,690	2	0	0	9,688				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	委員謝礼	474		旅費	近接地旅費等	250
	旅費	近接地旅費等	250	委託料	中小企業経営相談事業委託費、若手商業経営者交流研究	4,108	
	委託料	中小企業経営相談事業委託費、若手商業経営者交流研究	7,108	負担金補助及び交付金	商工会議所研修会事業補助、観光市民トイレ助成事業補助、負担金等	1,152	
	負担金補助及び交付金	商工会議所研修会事業補助、観光市民トイレ助成事業補助、負担金等	1,152	使用料及び賃借料	コピー使用料	30	
	その他	消耗品費、食糧費、備品購入費、使用料	115	その他	消耗品費	50	
	<b>合計(A)</b>		9,099		<b>合計(B)</b>		5,590

予算増減(B)-(A)	-3,509	主な理由	平成27年度は、商業振興基本計画の見直し業務に係る経費を計上していたため
-------------	--------	------	--------------------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中小企業融資対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-003			
		予算所管課	産業振興部産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱				
事業	中小企業融資対策事業							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	○
	3-1 商工業の振興			委託	指定管理			
<b>個別計画</b>								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>					
	市内中小企業者 市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。					
	<b>成果指標</b>					
		<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	融資実行額	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金		28	件数 千円	80 350,000
融資残高	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金		28	件数 千円	290件 743,100	
信用保証料助成額	振興資金＋特別小規模資金		28	件数 千円	73 3,200	

①融資の概要  
取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。  
中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが前提であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。  
市は、信用保証料の一部を負担することで、利用者の負担軽減を図っている。

②融資の種類(平成27年7月1日より融資利率をそれぞれ0.1%引き下げた。)

- ◎中小企業振興資金
  - 融資利率 : 1.6%/年
  - 資金使途 : 運転資金・設備資金
  - 融資限度額 : 運転資金・・・2000万円 設備資金・・・3000万円
  - 融資期間 : 7年以内
  - 信用保証料市負担割合 : 1/4(H28年度予定)
- ◎特別小規模企業資金
  - 融資利率 : 1.4%/年
  - 資金使途 : 運転資金・設備資金
  - 融資限度額 : 運転資金、設備資金とも500万円
  - 融資期間 : 5年以内
  - 信用保証料市負担割合 : 1/3(H28年度予定)
- ◎中小企業短期事業資金
  - 融資利率 : 1.4%/年
  - 資金使途 : 運転資金
  - 融資限度額 : 運転資金・・・1000万円
  - 融資期間 : 1年以内
  - 信用保証料市負担割合 : 無し
- ◎創業支援資金(若年創業者支援資金)
  - 融資利率 : 1.0%/年(0.8%/年)
  - 資金使途 : 運転資金・設備資金
  - 融資期間 : 7年以内(据置期間1年以内)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	7人1人	0.00
26決算	347,998	8,200	356,198	0	0	345,000	11,198	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	463,892	3,280	467,172	0	0	459,347	7,825	任期付	0.00	合計	0.30
28当初予算	461,245	3,280	464,525	0	0	458,000	6,525				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15	旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15
需用費	消耗品費等	30	需用費	消耗品費等	30
委託料	信用保証料市負担分	4,500	委託料	信用保証料市負担分	3,200
貸付金	融資預託金	459,347	貸付金	融資預託金	458,000
<b>合計(A)</b>		463,892	<b>合計(B)</b>		461,245

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-2,647	<b>主な理由</b>	信用保証料市負担分及び融資預託金減のため
--------------------	--------	-------------	----------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	南二見会館等管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-004	
		予算所管課	産業振興部産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市南二見会館等管理運営要綱		
	事業	南二見会館等管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画			委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	貸館の運営及び駐車場を運営することにより、二見臨海工業団地企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	会館稼働率	利用件数/利用可能回数	28	%	10
駐車場稼働率	契約台数/全区画台数	28	%	100	
<b>事業内容</b>	①二見工業団地企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場運営を（一財）明石市産業振興財団への管理運営委託により行う。				
	※駐車場 ・北駐車場（191区画）、南駐車場（190区画）で計381区画 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し（普通財産）				
	※実績				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	委託料	10,515千円	11,913千円	12,110千円（予算）	12,110千円（予算）
貸館稼働率	6.6%	8.1%			
駐車場稼働率	100%	99.8%			
2階ホールについては、使用されない区分を卓球場として地域住民に開放し、利用の増大を図る等取組みを行う。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
26決算	11,913	820	12,733	0	0	25,612	-12,879	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	12,110	820	12,930	0	0	25,000	-12,070	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	12,110	820	12,930	0	0	25,000	-12,070	任期付	0.00	合計	0.10

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	管理運営業務委託料	12,110			委託料	管理運営業務委託料
<b>合計（A）</b>			12,110	<b>合計（B）</b>			12,110

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	産業交流センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-005	
		予算所管課	産業振興部産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市立産業交流センター条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	産業交流センター管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	指定管理	○		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 主に市内中小企業 異業種交流、企業情報の提供、セミナー、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	利用件数/利用可能回数 (プレイルーム除く)	28	%	50
自主事業参加者数	自主事業の事業数 自主事業(セミナー等)の参加者数	28	事業人	45 1,500人

**事業内容**

①異業種交流、企業情報の提供、セミナーの開催、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図るため、(一財)明石市産業振興財団を指定管理者として産業交流センターの管理運営を行う。

	実績	H25年度	H26年度	
・ 稼働率	45%	43%		
・ 利用人数	189,537人	191,678人		
・ 利用件数	3,693件	3,556件		
・ 自主事業数	30事業	45事業		
・ セミナー等参加者数	1,018人	1,486人	※イベント除く	

②指定管理事業として、市内産業の発展のため、産業交流促進事業等を実施する。

- ・ 産学官連携事業
- ・ 研修(新入社員、中堅社員、社会保険実務、税務)
- ・ 各種講座・講習会(技術デリバリー、シーケンス制御、機械加工、ビジネス情報収集、産業技術専門)
- ・ 各種相談事業(経営、技術、産業財産権、企業訪問)
- ・ 最先端施設見学会(年1回)
- ・ 明石発！発明発見展、東播磨ビジネスマッチングフェア等のイベント
- ・ 産業振興活動団体への支援と連携

③産業交流センターの利用環境整備を図るため、施設内の改修工事等を行う。

【平成26年度】

- ・ 非常用照明更新工事(4,255千円)

【平成27年度】

- ・ 受変電設備改修工事(4,841千円)
- ・ 電話交換機更新(1,944千円)
- ・ 展示場吊物ワイヤー修繕(1,500千円)(予算額)

【平成28年度】(予定)

- ・ 屋上防水工事(7,600千円)
- ・ 6階電気室空調機の更新(900千円)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	7/10 1/10	0.00
26決算	65,257	1,640	66,897	0	0	462	66,435	正規	0.30	7/10 1/10	0.00
27当初予算	71,979	2,460	74,439	0	0	462	73,977	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	69,823	2,460	72,283	0	0	479	71,804	任期付	0.00	合計	0.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						27年度当初予算事業費明細	委託料
	報酬	委員報酬	176		工事請負費	屋上防水工事	7,600
	旅費	旅費	10		備品購入費	6階電気室空調機の更新	900
	需用費	机撤去工事 舞台吊物ワイヤー修繕	1,670				
	工事請負費	受変電設備等改修工事	5,800				
	備品購入費	電話交換機の交換 会議室稼働式机等	3,000				
	<b>合計(A)</b>		<b>71,979</b>		<b>合計(B)</b>		<b>69,823</b>

予算増減 (B)-(A)	-2,156	主な理由	工事請負費等の減
-----------------	--------	------	----------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	住宅リフォーム助成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-009			
		予算所管課	産業振興部産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市住宅リフォーム助成事業実施要綱				
	事業	住宅リフォーム助成事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画				委託	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の住宅リフォーム意識を喚起することにより、市内産業の活性化を図るとともに、市民の生活環境の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	市内産業の活性化	工事費用総額	28	千円	50,000
市民の生活環境向上	助成者数	28	人	40	
事業内容	(概要) 市民が所有し、居住する住宅を市内の施工業者を利用して、20万円以上の修繕、補修工事等を行う場合、経費の10%(上限10万円)を助成する。				
	(実績:助成者数、助成総額、工事費用総額) H22年度 104人 7,784千円 119,377千円 H23年度 106人 8,505千円 133,509千円 H24年度 106人 9,476千円 146,081千円 H25年度 102人 8,863千円 138,481千円 H26年度 86人 7,265千円 102,534千円 H27年度見込 86人 7,429千円 96,245千円 ※平成22～平成25年度は、予算10,000千円で執行。平成26～27年度は、予算8,000千円で執行。				
	(国補助金) 平成27年度より、国の補助金である「社会資本整備総合交付金」を活用。				
	(補助金交付の流れ) 助成対象者(市民)が行った明石市住宅リフォーム助成対象工事について、市単費で助成対象者へ補助金を交付し、その工事が国の補助対象工事を重点的にに行っていると判断できる場合は、国から市に対して、市から助成対象者に交付した補助額の50%の補助金が交付される。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	7,265	4,920	12,185	0	0	0	12,185	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	8,000	4,920	12,920	2,000	0	0	10,920	任期付	0.00	合計	0.60
28当初予算	4,000	4,920	8,920	2,000	0	0	6,920				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成		8,000		負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成	4,000
		合計(A)			8,000		合計(B)		4,000

予算増減(B)-(A)	-4,000	主な理由	事業規模の縮小のため
-------------	--------	------	------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	商店街活性化支援事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-007		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 61 年度	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市商業団体地域貢献事業助成金交付要綱、明石市商業団体共同事業補助金交付要綱、明石市商業団体街路灯電気料補助金交付要綱			
	<b>事業</b>	商店街活性化支援事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他
<b>個別計画</b>	商業振興基本計画			委託	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内の商店街振興組合、事業協同組合をはじめとする商業団体等（任意団体を含む）。商業団体の地域貢献事業による賑わいづくりと商店街の活性化、及び商業環境の整備、地域の安全化を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	集客イベント等助成事業	実施事業数	28	件	17
ハード整備等、及び街路灯電気料補助事業	実施事業数	28	件	19	
<b>事業内容</b>	①商業団体地域貢献事業補助金 商業団体が地域貢献事業を実施する際の経費について助成する。 助成額：助成対象経費の50% 実績      平成25年度    平成26年度    平成27年度（予定） 助成金額   10,233千円    9,475千円    11,783千円				
	②商業団体共同事業補助金 商業団体の共同施設（アーケード、街路灯、防犯カメラ等）の新設、改修費用の一部を補助する。 助成額：工事費の20%（1,000万円を超える部分は10%） 実績      平成25年度    平成26年度    平成27年度（予定） 助成金額   2,076千円    941千円    2,215千円				
	③商業団体街路灯電気料補助金 商業団体が維持管理する街路灯、アーケード等について、夜間も点灯していることを条件に、電気料の一部を補助する。 助成額：1年分の電気料の20% 実績      平成25年度    平成26年度    平成27年度（予定） 助成金額   2,376千円    2,571千円    3,000千円				
	④半夏生PR事業補助金 本市水産品のブランド化、販路拡大、地産地消を推進し、本市の水産業、商業の連携と活性化を図るため、「食」のプロモーション活動を展開する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ	その他	合計
26決算	13,587	5,740	19,327	0	0	0	19,327	正規	0.30	アパ	0.00
27当初予算	17,500	2,460	19,960	0	0	0	19,960	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	18,000	2,460	20,460	0	0	0	20,460	任期付	0.00	合計	0.30

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	負担金補助及び交付金	商業団体地域貢献事業補助金ほか			17,000	負担金補助及び交付金	商業団体地域貢献事業補助金ほか
委託料	中心市街地三白館支援事業		500				
	<b>合計（A）</b>		17,500		<b>合計（B）</b>		18,000

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	500	<b>主な理由</b>	半夏生PR事業補助金を商工業振興対策（地方創生）事業から当事業に変更することによる増額+1,000、中心市街地三白館支援事業の廃止による減額△500
-------------------------	-----	-------------	--



# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	労働者福祉事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-011		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市補助金等交付規則			
	<b>事業</b>	労働者福祉事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>			委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	①勤労者等 ②市内事業所、求職者、一般（事業所・市民）①勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	マイライフプラン講演会	参加人数	28	人	150
<b>事業内容</b>	①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。				
	②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業の福祉、労務改善等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
26決算	1,892	820	2,712	0	0	0	2,712	0.10	0.00	0.00	0.00
27当初予算	1,893	820	2,713	0	0	0	2,713	0.00	0.00	0.00	0.00
28当初予算	1,893	820	2,713	0	0	0	2,713	0.00	0.00	0.10	0.10

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	会議、関係機関への出張ほか	5		旅費	会議、関係機関への出張ほか	5
需用費	明石地域雇用開発協会事業費用ほか	48	需用費	明石地域雇用開発協会事業費用ほか	48		
委託料	労働者福祉業務委託料	880	委託料	労働者福祉業務委託料	880		
負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	960	負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	960		
<b>合計（A）</b>			1,893	<b>合計（B）</b>			1,893

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	勤労福祉会館管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-012	
		予算所管課	産業振興部産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	勤労福祉会館管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	指定管理	○		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																																								
	勤労者をはじめとする市民 福利厚生の上昇（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）																																								
	<b>成果指標</b>																																								
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>																																				
稼働率	利用件数/利用可能回数	28	%	65																																					
自主事業参加者数	自主事業の事業数 自主事業の参加者数	28	事業人	7事業 700人																																					
<b>事業内容</b>	①勤労者をはじめとする市民の福利厚生の上昇のため、（一財）明石市産業振興財団を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。																																								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">実績</td> <td style="width: 15%;">H25年度</td> <td style="width: 15%;">H26年度</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・稼働率</td> <td style="text-align: center;">62%</td> <td style="text-align: center;">61%</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・利用人数</td> <td style="text-align: center;">131,181人</td> <td style="text-align: center;">125,230人</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・利用件数</td> <td style="text-align: center;">4,579件</td> <td style="text-align: center;">5,492件(※)</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・自主事業数</td> <td style="text-align: center;">7事業</td> <td style="text-align: center;">7事業</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・自主事業参加者数</td> <td style="text-align: center;">447人</td> <td style="text-align: center;">665人</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>					実績	H25年度	H26年度				・稼働率	62%	61%				・利用人数	131,181人	125,230人				・利用件数	4,579件	5,492件(※)				・自主事業数	7事業	7事業				・自主事業参加者数	447人	665人			
	実績	H25年度	H26年度																																						
	・稼働率	62%	61%																																						
・利用人数	131,181人	125,230人																																							
・利用件数	4,579件	5,492件(※)																																							
・自主事業数	7事業	7事業																																							
・自主事業参加者数	447人	665人																																							
※利用件数の集計方法の変更 トレーニング室：(平成25年度まで)1日1回 → (平成26年度～)1日3回 の利用区分で集計 ギャラリ－：(平成25年度まで)1日1回 → (平成26年度～)1日2回 の利用区分で集計																																									
②指定管理事業として、勤労市民の福利厚生のため卓球教室等の事業を実施する。																																									

<b>事業のコスト（単位：千円）</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費（参考値）</b>	<b>総事業費（参考値）</b>	<b>財源内訳</b>				<b>27年度人員配置（人）</b>			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	108,612	1,640	110,252	0	60,637	1,746	47,869	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	70,032	2,460	72,492	0	21,400	1,757	49,335	任期付	0.00	合計	0.30
28当初予算	47,832	2,460	50,292	0	0	1,534	48,758				

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	工事請負費	屋根改修工事	21,400		委託料	指定管理料	47,832
	需用費	南玄関階段、排水管等修繕料	800				
	委託料	指定管理料	47,832				
	<b>合計（A）</b>				70,032	<b>合計（B）</b>	

<b>予算増減（B）-(A)</b>	-22,200	<b>主な理由</b>	工事請負費等の減
--------------------	---------	-------------	----------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名		技能職者表彰事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-013		
			予算所管課	産業振興部産業政策課				
			連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度		
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市技能職者表彰規程				
	事業	技能職者表彰事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の技能者 優秀な技能を有し、かつ、永年にわたりその技能を必要とする職業に従事して地域社会に貢献した功績を称える。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受賞者数	毎年の受賞者数	28	人	25
事業内容	各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長から諮問を受けた明石市技能職者表彰審査委員会が表彰の適否を審査し、その結果を踏まえて市長が受賞者を選定、表彰するもの。				
	平成25年度 11月21日実施 (15職種22名 男性20名・女性2名を表彰) 推薦依頼団体数 48団体 推薦のあった団体 19団体				
	平成26年度 11月19日実施 (15職種22名 男性21名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 49団体 推薦のあった団体 15団体				
	平成27年度 11月20日実施 (13職種17名 男性16名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 52団体 推薦のあった団体 15団体				
	※推薦依頼団体の追加(実績)				
	平成18年度:商工会議所、商店街連合会、あかし農協、兵庫南農協、漁業組合連合会				
	平成19年度:明石卸売市場運営協議会				
	平成20年度:兵庫県板硝子商工業協同組合、兵庫県フラワー装飾技能士会、兵庫県タイル衛生陶器商組合、兵庫県室内装飾事業協同組合				
	平成21年度:兵庫県洋装技能士会、兵庫県消防設備保守協会				
	平成26年度:兵庫県西洋調理師技能士会 平成27年度:兵庫県洋服技能士会、兵庫県瓦葺き技能士会、兵庫県塗装工業協同組合技能士会、全日本司厨士協会関西地方兵庫本部、兵庫県洋菓子協会				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	381	2,460	2,841	0	0	0	2,841	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	548	2,460	3,008	0	0	0	3,008	任期付	0.00	合計	0.30
28当初予算	545	2,460	3,005	0	0	0	3,005				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	表彰式演奏者謝礼	50		報償費	表彰式演奏者謝礼	50
	需用費	受賞者記念品ほか	488		需用費	受賞者記念品ほか	485
	役務費	賞状筆耕料	10		役務費	賞状筆耕料	10
	合計(A)		548		合計(B)		545

予算増減(B)-(A)	-3	主な理由	消耗品の費用見直しによる
-------------	----	------	--------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-014	
		予算所管課	産業振興部産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	中高年齢労働者福祉センター費	根拠法令・要綱等	明石市立中高年齢労働者福祉センター条例及び施行規則		
	事業	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業		明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	指定管理	○		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																																								
	中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）																																								
	<b>成果指標</b>																																								
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>																																				
	稼働率	利用件数/利用可能回数	28	%	80																																				
自主事業参加者数	自主事業の事業数 自主事業の参加者数	28	事業人	9事業 6,100人																																					
<b>事業内容</b>	①中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上を図るため、（一財）明石市産業振興財団を指定管理者として中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。																																								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">実績</td> <td style="text-align: center;">H25年度</td> <td style="text-align: center;">H26年度</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ 稼働率</td> <td style="text-align: center;">75%</td> <td style="text-align: center;">78%</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ 利用人数</td> <td style="text-align: center;">64,137人</td> <td style="text-align: center;">67,085人</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ 利用件数</td> <td style="text-align: center;">3,491件</td> <td style="text-align: center;">4,025件（※）</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ 自主事業数</td> <td style="text-align: center;">8事業</td> <td style="text-align: center;">9事業</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・ 自主事業参加者数</td> <td style="text-align: center;">5,248人</td> <td style="text-align: center;">6,096人</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>					実績	H25年度	H26年度				・ 稼働率	75%	78%				・ 利用人数	64,137人	67,085人				・ 利用件数	3,491件	4,025件（※）				・ 自主事業数	8事業	9事業				・ 自主事業参加者数	5,248人	6,096人			
	実績	H25年度	H26年度																																						
	・ 稼働率	75%	78%																																						
	・ 利用人数	64,137人	67,085人																																						
・ 利用件数	3,491件	4,025件（※）																																							
・ 自主事業数	8事業	9事業																																							
・ 自主事業参加者数	5,248人	6,096人																																							
※利用件数の集計方法の変更 トレーニング室：平成25年度までは1日1回 → 平成26年度～1日3回 の利用区分で集計																																									
②指定管理事業として、中高年齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のため体操教室等の事業を実施する。																																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若さを維持するパワフル体操教室（年48回実施）</li> <li>・ 老化を防ぐいきいき体操講座（年48回実施）</li> <li>・ しっかりサポート 楽しむ体操教室（年36回実施）</li> </ul>																																									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
26決算	29,456	1,640	31,096	0	0	499	30,597	正規	0.30	7/11 外	0.00
27当初予算	29,550	2,460	32,010	0	0	499	31,511	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	29,550	2,460	32,010	0	0	509	31,501	任期付	0.00	合計	0.30

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
	委託料	指定管理料	29,550		委託料	指定管理料	29,550
	<b>合計（A）</b>				29,550	<b>合計（B）</b>	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-015		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付に関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他 ○	
個別計画				委託	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	28	千円	61,796	
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	28	千円	61,796	
<b>事業内容</b>	再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市から無利子で貸し付けた貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。				
	●同社から市への償還金額				
	平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円)				
	平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円)				
	平成24年度～平成36年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円)				
	平成37年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円)				
	平成38年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	61,796	820	62,616	0	0	61,796	820	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	61,796	820	62,616	0	0	61,796	820	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	61,796	820	62,616	0	0	61,796	820	任期付	0.00	合計	0.10

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796		償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796
<b>合計(A)</b>			61,796	<b>合計(B)</b>			61,796

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名 一般管理事務事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-016		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	市場事業費	連絡先				
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例			
	事業	一般管理事務事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 市民 食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	平成30年度	億円	225
事業内容	①予算・決算・会計等の庶務に関する業務 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務 ③市場施設の使用許可等に関する業務 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	再任用	その他
26決算	14,167	34,040	48,207	0	0	38,748	9,459	正規	1.20	1/10 1/10	0.00
27当初予算	1,374	9,840	11,214	0	0	1,374	9,840	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	978	9,840	10,818	0	0	978	9,840	任期付	0.00	合計	1.20

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	事務用品、作業服、せり人章燃料費等	260		需用費	せり人章等作成	20
役務費	建物総合・自動車損害共済分担金等	358	役務費	建物総合損害共済金等	362		
使用料及び賃借料	水産分場用地使用料、コピー使用料	576	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	516		
負担金補助及び交付金	事務所光熱水費負担金等	142	負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	80		
その他	旅費、せり人講習会謝礼等	38					
合計（A）			1,374	合計（B）			978

予算増減 (B)-(A)	-396	主な理由	事務用品費、コピー使用料、電話代負担金等が減額となったため
-----------------	------	------	-------------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	市場施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-017				
		予算所管課	産業振興部産業政策課						
		連絡先	(078)918-5098						
<b>関連予算科目</b>	会計	地方卸売市場事業	事業所管課						
	款	市場事業費	連絡先						
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例					
	事業	市場施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市場施設 卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕		件 千円	
工事	消防設備の改修、更新等修繕の範囲を超えるものを年次的に取り組む。		件 千円		
<b>事業内容</b>	①榊明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。 ②新池水路・古墳維持に関する業務 ③防火扉・防火シャッター改修工事				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
26決算	170,506	38,860	209,366	0	0	209,366	0	正規	0.80	アハハ	0.00
27当初予算	32,740	6,560	39,300	0	10,000	14,948	14,352	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	32,740	6,560	39,300	0	10,000	5,650	23,650	任期付	0.00	合計	0.80

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	新池バルブ取り替え他修繕	200			委託料	指定管理料、新池・古墳他除草、新池水質調査
委託料	指定管理料、新池・古墳他除草、新池水質調査	22,540		工事請負費	防火扉・防火シャッター	10,200	
工事請負費	防火扉・防火シャッター	10,000					
	<b>合計 (A)</b>		32,740		<b>合計 (B)</b>		32,740

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名		長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-018		
			予算所管課		産業振興部産業政策課			
			連絡先		(078)918-5098			
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	公債費	連絡先					
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度		
	目	元金	根拠法令・要綱等		地方自治法第230条			
	事業	長期債元金償還金						
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画					委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	長期債 元金を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	55,342	0	55,342	0	0	27,765	27,577	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	39,505	0	39,505	0	0	19,752	19,753	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	41,024	0	41,024	0	0	20,512	20,512				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		償還金利子及び割引料	長期債元金償還金		39,505		償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	41,023
		合計(A)			39,505		合計(B)		41,023

予算増減(B)-(A)	1,518	主な理由	長期債元金償還金が増えたため
-------------	-------	------	----------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債利子		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-019		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度	
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債利子					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 長期債 利子を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の利子を返済する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	10,000	0	10,000	0	0	5,167	4,833	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	12,837	0	12,837	0	0	6,620	6,217	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	9,498	0	9,498	0	0	4,951	4,547				

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	償還金利子及び割引料	長期債利子	12,837		償還金利子及び割引料	長期債利子	9,498
	合計（A）				12,837	合計（B）	

予算増減 (B)-(A)	-3,339	主な理由	長期債利子が減ったため
-----------------	--------	------	-------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	予備費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-020		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	地方卸売市場事業	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	予備費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	予備費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 52 年度	
	<b>目</b>	予備費	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第217条			
	<b>事業</b>	予備費					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	地方卸売市場事業(特別会計) 円滑で機動的な予算執行を可能にする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
執行率	事業の計画的な運営を推進すべく予備費の執行率を低くすることを成果指標とする。		%	0	
<b>事業内容</b>	年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。 【予算計上と執行の状況(千円)】				
		予算計上	決算		
	平成24年度	500	0		
	平成25年度	500	0(一般管理事務事業に予備費充当155)		
	平成26年度	500	0		
	平成27年度(見込)	500	0		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	500	0	500	0	0	500	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	500	0	500	0	0	500	0				

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	予備費	予備費	500		予備費	予備費	500	
<b>合計(A)</b>			500	<b>合計(B)</b>			500	

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	観光振興基盤整備事業	新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号	0150002000-001			
		予算所管課	産業振興部産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法				
	事業	観光振興基盤整備事業						
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	3-4 観光の振興		委託	○	指定管理			

**事業の目的**  
 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）  
 市民及び市外からの観光客に対して、観光案内看板・明石公園内「とき打ち太鼓櫓」等の観光関連施設を維持管理及び有効利用することにより観光環境を整備し、観光客の誘致を進めるとともに、訪れた観光客の利便性向上を図り、にぎわいを創出する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
駅前観光案内板の整備箇所数	主に駅前に設置している案内板の内容を、観光客や増加する外国人向けに英語表記を加えるなど、リニューアル化を図っていく。	平成28年度	箇所	4

**事業内容**

①明石公園外堀の白鳥の維持管理【明石市シルバー人材センターに委託】  
 白鳥3羽、毎日2回、給餌

②市内各所に設置されている観光案内看板等の維持管理  
 観光案内看板等、市内に70箇所設置  
 その他管理施設・・・中部幾次郎銅像、観光案内所、とき打ち太鼓櫓(ロボット含む)  
 <修繕等箇所>  
 平成26年度＝ 4箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、船上城跡＝1箇所、浜の散歩道＝1箇所、観光案内看板＝1箇所)  
 平成27年度＝11箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝10箇所)《※見込み》  
 平成28年度＝15箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝14箇所)《※見込み》  
 ※観光案内看板等(14箇所)の内、駅前に設置する観光案内看板等の内容リニューアル  
 ・平成28年度＝4箇所(浜の散歩道(明石川・江井ヶ島海岸)、JR西明石駅前、JR朝霧駅前)  
 ・平成29年度＝6箇所(大蔵海岸、JR明石駅前、天文科学館前、ジェノバライン前、山電西新町駅前、住吉公園(中尾))

③明石公園内「とき打ち太鼓」の維持管理【川崎重工工業(株)ロボットビジネスセンターに委託】  
 定期点検9月・3月、故障時の対応など。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3/4	7/8/9	0.00
26決算	21,435	19,448	40,883	0	0	0	40,883	正規	2.20	7/8/9	0.00
27当初予算	16,317	18,300	34,617	0	0	0	34,617	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	3,835	18,300	22,135	0	0	0	22,135	任期付	0.10	合計	2.30

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							27年度当初予算事業費明細
需用費	消耗品費等(施設維持管理)	2,335		需用費	消耗品費等(施設維持管理)	1,824	
委託料	観光案内所運営管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	13,612		委託料	白鳥の飼育管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	1,638	
使用料及び賃借料	観光案内所賃借料	202		負担金補助及び交付金	とき打ち太鼓櫓電気代、分担金	373	
負担金補助及び交付金	観光案内所電気代、とき打ち太鼓櫓電気代	168					
<b>合計(A)</b>			16,317	<b>合計(B)</b>			3,835

予算増減(B)-(A)	-12,482	主な理由	観光案内所運営管理業務委託について、平成28年度から観光協会支援事業(補助金)へ移行のため減
-------------	---------	------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	観光協会支援事業	<b>新規/継続</b>	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150002000-002		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	観光費	<b>根拠法令・要綱等</b>	観光立国推進基本法			
	<b>事業</b>	観光協会支援事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他
<b>個別計画</b>	観光振興基本構想		委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	(一社)明石観光協会への運営補助金の交付等を通じて明石の観光情報を発信し、観光客の誘致を推進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。	平成32年	人	5,500,000
<b>事業内容</b>	明石観光協会運営補助金を交付し、(一社)明石観光協会の運営、事業に対する支援を行う。(市で取り組んでいた事業を観光協会に事業移管) ①明石の観光地を紹介するパンフレットの制作、増刷及び配布 <作成パンフレット> 平成26年度＝「明石観光ガイドマップ」「明石巡り～ふ」「明石市市街地マップ」 平成27年度＝観光客向けパンフレット「明石巡り」、旅行会社向け総合パンフレット「明石観光素材集」「明石巡り～ふ」 平成28年度＝「明石巡り～ふ」 ②明石観光案内所の運営、維持管理 <利用者数>平成26年度＝59,214人、平成27年度＝65,000人《※見込み》、平成28年度＝40,000人《※見込み》 ③各地物産展等への出展 他自治体や民間団体との連携により、市外・県外における明石の観光PRの実施 ④旅行会社を対象とした明石観光招聘事業の実施 旅行会社のツアー造成担当者を明石に招聘し、実際に明石の観光素材を体験してもらったため、招待者の選定及びツアー内容の企画立案、観光事業者との調整等を行う。 ⑤キャラクターを活用した市外・県外における明石の観光PRの実施 ⑥広域連携の取り組み 神戸・姫路などをはじめとする近隣自治体と連携し、広域で旅行商品の造成の促進及び誘客を図る旅行会社を対象とした観光セミナーや旅行会社に対する営業訪問等を実施。世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPO」に出展。 <営業訪問した旅行会社数>平成26年度 209社、平成27年度 200社《※見込み》、平成28年度 250社《※見込み》 ⑦明石焼関連事業 テレビ局、新聞社などのマスメディアを対象にプロモーション活動及びその近隣地域での明石焼店舗出店状況の調査を実施。エリアを分けて中期的に取り組むため、平成27年度は東北方面の調査を実施。平成28年は首都圏近辺の調査を実施予定。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	31,762	26,468	58,230	0	0	0	58,230	正規	2.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	40,182	25,300	65,482	0	0	0	65,482	任期付	0.90	合計	3.70				
28当初予算	82,088	25,300	107,388	0	0	0	107,388								

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員出張旅費	1,280		役員費	商標登録料	88
	需用費	観光パンフレット印刷費、PR用ノベルティ等	903		委託料	キャラクター活用管理業務委託	300
	委託料	旅行会社を対象とした明石観光招聘事業の実施、キャラクター活用業務	3,100		負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	81,700
	負担金補助及び交付金	観光協会運営補助金、ひょうごツーリズム協会負担金等	34,689				
	その他	イラスト筆耕料、宅配便料金、会議室使用料等	210				
	<b>合計(A)</b>				40,182	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	41,906	<b>主な理由</b>	明石観光協会体制強化による人件費の増、明石観光案内所管理業務(賃借料含む)及び時の記念日関連事業運営補助金が観光協会支援事業に移行されることによる明石観光運営補助金の増
--------------------	--------	-------------	--



平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	世界ブランド化事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号					
		予算所管課	産業振興部産業政策課						
		連絡先	(078)918-5098						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	農林水産業費	連絡先						
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度			
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等						
	事業	世界ブランド化事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石産品の知名度を、アジアを始め世界に広めて輸出を促進させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	取扱高	明石から海外に出る取扱高	30	百万	1000

事業内容	卸売市場指定管理者と連携し、マレーシア等海外においてキャンペーンを開催するなど知名度の向上をめざす。				
------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	458	0	458	0	0	0	458	任期付	0.00	合計	0.00

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							旅費
					委託料	パンフレット作成	200
	合計(A)		0		合計(B)		458

予算増減 (B)-(A)	458	主な理由	世界ブランド化事業の旅費・委託料の増
-----------------	-----	------	--------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水産一般振興事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-009		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度	
	<b>目</b>	水産業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市観光基本構想、明石市水産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画			
	<b>事業</b>	水産一般振興事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他
<b>個別計画</b>	水産業振興計画		委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品の販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。さらに、農商工連携による新しい加工品や飲食メニューの開発により明石産品を一体的にプロモーションすることで、産品のブランド化や新たな魅力による消費拡大、誘客拡大による産業全体の活性化を図ることを目的とする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	<b>明石産品ブランド化事業</b> (1) 市場開拓と販路拡大につながるような商談会への参加 (2) 明石産品を魅力的な観光資源として活用し農水産業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション (3) 明石産品を活用した新商品や加工品の開発 (4) テレビや新聞等のメディアを駆使した効果的なPR事業  明石おさかな普及協議会 (1) 広報啓発事業 (2) 料理講習事業 (3) ポスターコンクール事業  (実績) H24: 西武高槻店、よしもと47ご当地市場で「明石観光物産展」を開催。東京明石会で明石産品のPRを実施。 H25: 東京丸の内「ひょうご食のプレミアム in Tokyo」に出展し、明石産品のPRを実施。 H26: 大阪での「商談会」への出展、生産現場での「産地見学会」を開催し、ブランド力強化を推進。 H27: 生産者とともにノリの新5大ブランド開発・発表とともにのぼり・シールパンフレットなど販売促進ツールの充実と、市内32店舗の参加により「明石新のり恵方巻まつり」を開催。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.65	アルバイト	0.00
26決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
28当初予算	2,100	5,330	7,430	0	0	0	7,430	0.00	0.00	0.00	0.65

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
					旅費	近接地旅費	300
					委託料	明石産品ブランド化事業	1,800
	<b>合計(A)</b>		0		<b>合計(B)</b>	2,100	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	2,100	<b>主な理由</b>	平成27年度までは農水産課で所管していたが、平成28年度より産業政策課の新設により業務の一部を所管替えしたため。
--------------------	-------	-------------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-001			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	事業	農業一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	集落営農組織数	集落営農組織は、優良農地であるほ場整備完了地の重要な担い手として位置づけている。	28年度	組織数	6
	環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	31年度	ha	40
<b>事業内容</b>	①ヘアリーベッチやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産の取組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。（25年度：26経営体 17.6ha、26年度：29経営体 21.0ha、27年度：40経営体 24ha）：28年度予定8経営体 33ha）				
	②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行うとともに、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）を借入れた認定農業者に利子補給する。（25年度認定農業者数、45経営体、スーパーL借入1件、26年度 認定農業者数44経営体、スーパーL借入1件、27年度 認定農業者数43経営体、スーパーL借入1件、28年度 認定農業者数44経営体、スーパーL借入1件）				
	③市が明石市農業再生協議会を通じて農会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。（市内 50農会）				
	④鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを一般社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。 （有害鳥獣数：25年度36頭、26年度41頭、27年度50頭、28年度55頭見込み）				
	⑤農業振興地域の適正な土地利用を図るため、必要に応じて農業振興地域整備促進協議会を開催する。 （協議会開催回数： 25年度0回 26年度1回、27年度0回） （構成員：JA。農業委員長、土地改良区会長、農家代表等合計14名）				
（根拠法令・要綱等の続き） 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10/10	再任用	その他
26決算	2,867	14,765	17,632	656	0	0	16,976	正規	1.75	1/10/10	0.00
27当初予算	5,126	15,910	21,036	2,016	0	17	19,003	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	5,369	15,910	21,279	2,197	0	13	19,069	任期付	0.60	合計	2.35

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区区域変更審査会	178		報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区区域変更審査会	178
	需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	273	需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	256	
	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	1,500	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	1,500	
	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策	2,675	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策	3,075	
	その他	使用料 旅費 備品購入費	500	その他	使用料 旅費 備品購入費	360	
	<b>合計(A)</b>		5,126		<b>合計(B)</b>		5,369

予算増減(B)-(A)	243	主な理由	環境保全型農業の取組み面積の拡大による補助金の増。
-------------	-----	------	---------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水田農業振興対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-002		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	農業費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	農業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱			
	<b>事業</b>	水田農業振興対策事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画	委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内農業者及び一般市民 国の農業施策（経営所得安定対策）に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物の助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	補助対象イベント参加者数	補助を行なっている水田を活用したイベントの参加人数	H30	人数	1700
<b>事業内容</b>	①水田農業に係る補助金 イベント・景観作物助成 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。 イベント助成（25年度 9団体、26年度 9団体、27年度 8団体、28年度 8団体の予定）				
	②生産調整に係る農会に対する委託費 明石市農業再生協議会を通じて市内50農会が行う生産調整に関する事務を委託する。				
	③経営所得安定対策に係る補助金 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
26決算	4,776	11,310	16,086	3,491	0	1,478	11,117	正規	1.40	パート	0.00
27当初予算	4,845	12,000	16,845	3,507	0	1,400	11,938	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	4,829	12,000	16,829	3,472	0	1,400	11,957	任期付	0.20	合計	1.60

	区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	報償費	農業再生協議会委員報償		59	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	報償費
旅費		近接地旅費	10	旅費	近接地旅費		10
需用費		消耗品費	76	需用費	消耗品費		76
委託料		農会委託料	600	委託料	農会委託料		600
負担金補助及び交付金		水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業	4,100	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業		4,084
<b>合計（A）</b>			4,845	<b>合計（B）</b>			4,829

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-16	<b>主な理由</b>	経営所得安定対策事業補助金の減のため
-------------------------	-----	-------------	--------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	野菜産地育成事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-003				
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	農業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明			
	<b>目</b>	農業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱					
	<b>事業</b>	野菜産地育成事業							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画			委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内野菜生産者 野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	28	袋 (トレー)	2500
<b>事業内容</b>	①野菜生産振興事業 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの試験栽培を行い、高品質な品種(奨励品種)を選び出し、これの普及を図る等、産地強化に明石市園芸連合会と連携して取り組む。 (25年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 26年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類 27年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類) 28年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類の予定)				
	②パイプハウス導入補助 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。 (県1/3、市1/5補助) 25年度実績なし 26年度:1棟 27年度:1棟 28年度:2棟の予定)				
	③産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	0.00
26決算	1,045	8,975	10,020	0	0	0	10,020	正規	1.20	7/11/1	0.00
27当初予算	2,113	10,100	12,213	800	0	0	11,413	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	2,113	10,100	12,213	800	0	0	11,413	任期付	0.10	合計	1.30

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費・食糧費	30		需用費	消耗品費・食糧費	30
	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培委託料	380	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培委託料	380	
	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,630	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,630	
	その他	旅費 使用料等	73	その他	旅費 使用料等	73	
	<b>合計(A)</b>		2,113		<b>合計(B)</b>		2,113

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-004		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画			
	事業	地産地消推進事業					
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
	3-2 農業の振興			委託	○	指定管理	
個別計画	農業基本計画						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の農漁業者及び一般市民 地元でとれた農水産物の地元消費を拡大することにより農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントにより地元産品をアピールし、地産地消を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	農水産物の栽培体験等の参加人数	イベントへの参加人数により、事業の定着度や有効性の指標とする。	30年度	人数	2,300
事業内容	明石市地産地消推進実行委員会に次の事業を委託し、地産地消の取組みを推進する。				
	①小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～) さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験を実施する。				
	②加工商品、素材を生かしたレシピの開発や、イベントなどの実演販売を行い、地元産農水産物の消費拡大を促進する。				
	③10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。				
	④市民を対象とした観光農園の推進を行う。(H24～)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	7/10 1/10	0.00
26決算	1,800	8,975	10,775	0	0	0	10,775	正規	1.30	7/10 1/10	0.00
27当初予算	1,800	10,920	12,720	0	0	0	12,720	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	1,800	10,920	12,720	0	0	0	12,720	任期付	0.10	合計	1.40

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	地産地消推進事業	1,800		委託料	地産地消推進事業	1,800
合計(A)			1,800	合計(B)			1,800

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	農業用施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-005	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法		
	事業	農業用施設維持管理事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能の保全に寄与する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**事業内容**  
**【事業内容】**  
 1. 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修を行う。  
 2. 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。  
 3. 水路境界ため池台帳システムの保守更新を行う。  
 4. 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。  
     ①農地維持支払  
         ・田10aにつき3,000円を11ため池協議会へ支給  
         ・畑10aにつき2,000円を11ため池協議会へ支給  
     ②資源向上支払(共同活動)  
         ・田10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給  
         ・畑10aにつき1,080円を10ため池協議会へ支給  
     ③資源向上支払(長寿命化)  
         ・田10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給  
         ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給  
 5. 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金の支払い。  
 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業)  
     ・瀬戸川1号井堰、宝永池・瀬戸川池の内揚水機場  
 6. 土地改良施設維持管理適正化事業工事  
     \* 補助率 国:30%県30%市20%地元20%  
**【実績】**  
     ・緊急維持補修 H26年度 22,719千円 H27年度 9,665千円 H27年度 7,500千円  
     ・改修資材支給 H26年度 1,998千円 H27年度 2,000千円 H27年度 2,000千円  
     ・土地改良施設維持管理適正化事業  
         H26年度 清水川No.36、上川井堰改修工事 8,013千円  
         H27年度 瀬戸川1号井堰改修工事 2,214千円  
         H28年度 負担金のみ

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.50	7/11/1	0.00
26決算	33,682	31,750	65,432	8,200	0	0	57,232	再任用	0.90	その他	0.00
27当初予算	30,429	24,860	55,289	12,349	0	7,860	35,080	任期付	0.50	合計	3.90
28当初予算	32,353	24,860	57,213	15,528	0	6,106	35,579				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,591		需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,506
委託料	システム保守管理業務委託	2,705	委託料	システム保守管理業務委託	2,185		
工事請負費	農業用施設維持管理費	9,700	工事請負費	農業用施設維持管理費	7,500		
負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	15,322	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	19,887		
その他	旅費、使用料	111	その他	旅費、使用料	275		
<b>合計(A)</b>			30,429	<b>合計(B)</b>			32,353

予算増減(B)-(A)	1,924	主な理由	多面的機能支払交付金の交付対象組織数の増。
-------------	-------	------	-----------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	土地改良事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-006	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	土地改良事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	農業者及び地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
ため池協議会数	ため池協議会数 (設立が必要な協議会数 25協議会)	平成33年度	組織	25	
<b>事業内容</b>	<b>【事業内容】</b>				
	1. ため池、水路の不法投棄物の処分を行う。 2. 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量が必要な箇所について境界測量を行う。 3. 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。 ①小谷下池改修工事 4. いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。 5. 地域ため池総合整備事業にともなう負担金の支払い。 (ため池の老朽化による災害を防止し、地域住民が安心して暮らせる環境整備を図る目的で実施する県営事業にかかる負担金) ①松陰地区 ②江井ヶ島地区 *負担率 国:50%県29%市14%地元7% 6. 農村地域防災減災事業 ①鴨谷池制波工設置工事 *補助率 国:50%県:20% 7. 流域貯留浸透事業 ①17号池改修工事 *補助率 国:1/3県:2/3				
	<b>【実績】</b>				
	市単独事業 H26年度 1地区 H27年度 3地区 H28年度 1地区 補助事業 H26年度 7地区 H27年度 1地区 H28年度 2地区				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3ハク	再任用	その他
26決算	197,566	31,260	228,826	135,443	0	22,181	71,202	正規	2.80	2/3ハク	0.00
27当初予算	223,789	27,660	251,449	110,640	47,000	57,500	36,309	再任用	1.00	その他	0.00
28当初予算	172,765	27,660	200,425	57,090	87,700	13,905	41,730	任期付	0.50	合計	4.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費ほか	274	需用費	消耗品費ほか	274
委託料	ため池クリーン事業	21,482	委託料	ため池クリーン事業	44,900
工事請負費	農業基盤整備促進事業 流域貯留浸透事業	179,200	工事請負費	農業基盤整備促進事業 流域貯留浸透事業	100,000
負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	22,523	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	27,093
その他	旅費、使用料ほか	310	その他	旅費、使用料ほか	498
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
		223,789			172,765

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-51,024	<b>主な理由</b>	ため池整備に関する、補助要望の減
--------------------	---------	-------------	------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-007	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	国営東播用水農業水利事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**事業内容**

【事業内容】

1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金

①国営土地改良事業負担金  
 国営東播用水事業一期事業における負担金の明石市償還分 1,493千円

②東播用水土地改良区維持管理賦課金  
 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 4,969千円

③総合管理事業負担金  
 東播用水の総合管理にかかる負担金 1,238千円

【実績】

①国営土地改良事業負担金  
 H26年度 8,245千円 H27年度 2,425千円

②東播用水土地改良区維持管理賦課金  
 H26年度 4,969千円 H27年度 4,969千円

③総合管理事業負担金  
 H26年度 1,183千円 H27年度 1,178千円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
26決算	14,485	4,490	18,975	355	0	0	18,620	0.70	0.00	0.10	0.00
27当初予算	9,131	6,080	15,211	392	0	8,820	5,999	0.10	0.00	0.00	0.00
28当初予算	8,219	6,080	14,299	413	0	6,498	7,388	0.00	0.00	0.80	0.80

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	70		旅費	東播用水二期事業関係旅費	70
需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10		
負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	9,051	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	8,139		
<b>合計 (A)</b>			9,131	<b>合計 (B)</b>			8,219

予算増減 (B)-(A)	-912	主な理由	国営土地改良事業負担金の減
--------------	------	------	---------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	清水新田地区圃場整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-008		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度	
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法			
	事業	清水新田地区圃場整備事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画	委託	指定管理				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	清水新田地区において圃場整備を実施し、分散した農地の集約化を図ることで、清水新田地区内の農業生産性を向上させる。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	【事業内容】 清水新田圃場整備事業における清水新田土地改良区への補助金(明石市負担分)の支払い。				
	【平成28年度事業】				
	1. 補助率 31.5% 負担割合(国負担率:50%、県負担率:13.5%、市負担率:31.5%、地元負担率:5%)				
	2. 工事内容 平成28年度事業費 13,000千円 工事請負費 9,000千円 測量試験費 2,000千円 換地処分費 2,000千円				
	【全体事業】				
1. 総事業費 264,000千円 2. 対象面積 16.7ha(水田15.0ha、畑0.3ha、その他1.4ha) 3. 工事計画 整地工14.3ha 用水路工2,122m 排水路工2,522m 4. 工期 H24年度～H28年度 5. 補助率 31.5% 負担割合(国負担率:50%、県負担率:13.5%、市負担率:31.5%、地元負担率:5%) 6. 実施主体 清水新田土地改良区					
【実績】 H24年度 補助額 5,985千円 (全体事業費 19,000千円) H25年度 補助額 37,847千円 (全体事業費 120,149千円) H26年度 補助額 23,186千円 (全体事業費 73,608千円) H27年度 補助額 5,292千円 (全体事業費 16,800千円)					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	7/11 外	その他
26決算	31,185	2,490	33,675	0	0	0	33,675	正規	0.30	7/11 外	0.00
27当初予算	11,800	2,460	14,260	2,750	2,400	275	8,835	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	9,395	2,460	11,855	2,650	2,300	265	6,640	任期付	0.00	合計	0.30

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
工事請負費	集落基盤整備事業	5,500	工事請負費	集落基盤整備事業	5,300		
	合計(A)		11,800		合計(B)		9,395

予算増減(B)-(A)	-2,405	主な理由	年度割事業費による事業補助金の減
-------------	--------	------	------------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-009			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法				
	事業	水産一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
	3-3 水産業の振興			委託	○	指定管理		
個別計画	水産業振興計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。 明石タイ・タコ・ノリ等の水産物や、スイートコーン・キャベツ・イチゴ等の農産物等、明石の数々の製品の国内外における認知を高め、販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等				
	②明石産水産物の調理教室 明石産品の消費啓発・地産地消のため、小中学校での調理体験を広く展開する。  (実績) H24: 西武高槻店、よしもと47ご当地市場で「明石観光物産展」を開催。東京明石会で明石産品のPRを実施。 H25: 東京丸の内で「ひょうご食のプレミアム in Tokyo」に出展し、明石産品のPRを実施。 H26: 大阪での「商談会」への出展、生産現場での「産地見学会」を開催し、ブランド力強化を推進。 H27: 生産者とともにノリの新5大ブランド開発・発表とともにのぼり・シールパンフレットなど販売促進ツールの充実と、市内32店舗の参加により「明石新のり恵方巻まつり」を開催。				
	(財政計画) ①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31~)[財政計画] ②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44~)[H26年度限りで廃止] ③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8~)[財政計画]				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
26決算	46,081	7,055	53,136	0	0	0	53,136	0.65	7人	0.00
27当初予算	2,620	5,330	7,950	0	0	3	7,947	0.00	再任用	0.00
28当初予算	2,551	5,330	7,881	0	0	3	7,878	0.00	任期付	0.65

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	340		旅費	近接地旅費	40
	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133		需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133
	役務費	多目的倉庫電話使用料	74		役務費	多目的倉庫電話使用料	74
	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産品ブランド化事業	2,070		委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,770
	負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3		負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3
	負担金補助及び交付金	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)			その他	報償費・使用料(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	531
	合計(A)		2,620		合計(B)		2,551

予算増減(B)-(A)	-69	主な理由	明石産水産物の調理教室の委託料及び(仮称)明石市地産地消に関する条例制定の報償費は増となったが、一部事業を他課に振り替えたことにより、総額では減となった。
-------------	-----	------	---

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	栽培漁業推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-010			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法				
	事業	栽培漁業推進事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水産資源 マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量が変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流する。 (実績) H25: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H26: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H27: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。				
	②兵庫県漁業調整規則34条の3で規定された稚魚育成漁場(禁漁区)の適切な管理を行う。				
	③マダコ産卵用タコツボを明石市地先の好適地へ投入する。 明石市地先海域へタコツボ3,100個を投入する。 (実績) H25: 明石地先海域へタコツボ3,200個を投入。 H26: 明石地先海域へタコツボ3,100個を投入。 H27: 明石地先海域へタコツボ2,977個を投入。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11' 1/1	再任用	その他
26決算	4,081	6,225	10,306	0	0	0	10,306	正規	0.55	7/11' 1/1	0.00
27当初予算	4,092	4,510	8,602	0	0	0	8,602	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	4,092	4,510	8,602	0	0	0	8,602	任期付	0.00	合計	0.55

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,608	需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,608		
委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,474	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,474		
<b>合計(A)</b>			4,092	<b>合計(B)</b>			4,092

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	のり養殖緊急支援対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-011	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	のり養殖緊急支援対策事業交付要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助交付要綱ほか		
	事業	のり養殖緊急支援対策事業		実施方法	直営	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野		委託	指定管理		
個別計画	水産業振興計画					

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	のり養殖業を営む漁業者(G号沈没による油濁被害を受けたのり養殖業者) 急激な経営の悪化に対処するため緊急の支援を行い、経営の再建及び安定を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	平成20年3月5日の船舶事故による油濁被害により、豊かな海づくり資金(災害資金)の融資を受けた漁業者に利子補給及び、信用保証料を補助する(平成27年度まで)。同じく、農林漁業セーフティネット資金の利子補給を行う(平成29年度まで)。				
	H28:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	円(295件)		
		豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	円(295件)		
		農林漁業セーフティネット資金利子補給	2,588千円(279件)		
	(実績)				
	H25	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	4,009千円(295件)		
		豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	1,466千円(295件)		
		農林漁業セーフティネット資金利子補給	7,352千円(279件)		
	H26:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	1,880千円(295件)		
		豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	603千円(295件)		
	農林漁業セーフティネット資金利子補給	5,654千円(279件)			
H27:	豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	182千円(295件)			
	豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助	1千円(295件)			
	農林漁業セーフティネット資金利子補給	4,070千円(279件)			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	8,137	3,735	11,872	0	0	0	11,872	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	4,274	2,870	7,144	0	0	0	7,144	任期付	0.00	合計	0.35
28当初予算	2,588	2,870	5,458	0	0	0	5,458				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		負担金補助及び交付金	のり養殖漁業に係る融資利子等の補助		4,274		負担金補助及び交付金	のり養殖漁業に係る融資利子等の補助	2,588
		合計(A)			4,274		合計(B)		2,588

予算増減(B)-(A)	-1,686	主な理由	農林漁業セーフティネット資金のみ貸付継続中(償還期間10年)であり、融資残高減少に伴う利息の減
-------------	--------	------	---

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	漁港管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-012			
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
	<b>目</b>	漁港管理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	漁港漁場整備法				
	<b>事業</b>	漁港管理事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="radio"/>
<b>個別計画</b>	水産業振興計画		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	林崎漁港を主とする市管理の4漁港 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①漁港の維持管理事業				
	■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港) 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。				
	■海岸堤防等老朽化対策事業：(林崎漁港：漁港区域内海岸保全施設) 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、海岸保全施設の老朽化点検結果に基づく機能保全管理計画に従って、施設の保全管理に取り組む。				
	■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)				
	・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認				
	(実績)				
	H24：林崎漁港内の浮桟橋を撤去。 H25：魚住漁港の消波ブロック積み替え工事を施工。 H26～27：林崎漁港施設耐震機能診断 H27：林崎漁港海岸保全施設老朽化診断				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
26決算	12,202	5,810	18,012	0	0	0	18,012	正規	0.50	7/11/1	0.00
27当初予算	30,067	4,100	34,167	7,500	0	8,588	18,079	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	44,387	4,100	48,487	12,000	12,000	8,592	15,895	任期付	0.00	合計	0.50

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	50		旅費	近接地旅費	50
需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,190	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,190		
役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10		
委託料	漁港施設等耐震機能診断・漁港緑地等環境保全維持作業	19,800	委託料	漁港施設等耐震詳細設計・漁港緑地等環境保全維持作業	32,800		
工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	7,400	工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	8,900		
負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	617	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	437		
<b>合計(A)</b>			30,067	<b>合計(B)</b>			44,387

<b>予算増減(B)-(A)</b>	14,320	<b>主な理由</b>	林崎漁港施設機能強化事業 詳細設計委託料の増 林崎漁港 深淺測量・底質調査委託料の増 林崎漁港 防舷材設置工事費の増
--------------------	--------	-------------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	沿岸漁場整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-013	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画	水産業振興計画		委託	指定管理		○

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成28年度～平成32年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100)  ※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。				
	②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。  (実績) H27年: ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蟄集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.65	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	10,238	6,640	16,878	200	0	0	16,678	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	10,583	5,330	15,913	200	0	0	15,713	任期付	0.00	合計	0.65
28当初予算	10,583	5,330	15,913	200	0	0	15,713				

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	100		旅費	近接地旅費	100
需用費	消耗品費	230	需用費	消耗品費	230		
使用料及び賃借料	備船料	160	使用料及び賃借料	備船料	160		
負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093		
負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	5,000	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	5,000		
<b>合計(A)</b>			10,583	<b>合計(B)</b>			10,583

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	漁業経営構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-014	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	産地水産業強化支援事業実施要綱、産地水産業強化支援事業交付要綱、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、水産資源回復対策施設整備費補助要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○ その他	
個別計画	水産業振興計画	委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内ノリ養殖業協業体が輸入品に対し品質面・価格面に対抗できるよう経営体質を強化する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	「漁業経営構造改善事業」 ノリ養殖業をはじめとする漁業の経営体質強化に向けた漁業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6~7/100)				
	(H28.3月補正分)→H28年度へ繰越分: ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設)、燃油タンク				
	H28年度分: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 ノリ養殖関連施設整備:冷蔵庫、ノリ選別場整備				
	(実績) H23:大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件				
	(H24.3月補正分)→H24年度へ繰越分: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 3件 ノリ高性能刈取船導入 2件				
	H24当初分:事業なし				
(H25.3月補正分)→H25年度へ繰越分: ノリ高性能刈取船導入 4件					
(H26.3月補正分)→H26年度へ繰越分: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件 ノリ高性能刈取船導入 1件					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	69,200	6,225	75,425	69,180	0	0	6,245	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	168,130	4,920	173,050	169,500	0	0	3,550	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	246,790	4,920	251,710	248,850	0	0	2,860	任期付	0.00	合計	0.60

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	130			旅費	近接地旅費
負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	168,000		負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	246,660	
<b>合計(A)</b>			168,130	<b>合計(B)</b>			246,790

予算増減 (B)-(A)	78,660	主な理由	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入・ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設)、燃油タンク、冷蔵庫、ノリ選別場整備への補助金の増
-----------------	--------	------	---

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水稲共済事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-015		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課				
	他 4 事業	<b>連絡先</b>	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	農業共済事業	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	事業支出	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	農作物勘定支出	<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	昭和 45 年度	
	<b>目</b>	農作物共済金	<b>根拠法令・要綱等</b>	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	<b>事業</b>	水稲共済金交付事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	一定規模以上水稲を耕作している農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による水稲被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が微少の場合は無事戻金として、掛金の一部を返還する。 ・水稲損害防止事業補助金の財源として、業務勘定へ繰り出す。 ・水稲共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、水稲共済不足金及び水稲損害防止事業並びに水稲無事戻金の財源とする。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
26決算	1,248	5,510	6,758	0	0	1,248	5,510	正規	0.60	7/11 外	0.00
27当初予算	2,894	6,280	9,174	0	0	2,894	6,280	再任用	0.40	その他	0.00
28当初予算	2,093	6,280	8,373	0	0	2,093	6,280	任期付	0.00	合計	1.00

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	負担金補助及び交付金	水稲共済金	957		負担金補助及び交付金	水稲共済金	296
	負担金補助及び交付金	水稲無事戻金	1,000		負担金補助及び交付金	水稲無事戻金	1,000
	積立金	業務勘定へ繰り出し	394		積立金	業務勘定へ繰り出し	394
	繰出金	前年度剰余金を基金に積立	543		公課費	連合会に支払う保険料	103
					繰出金	前年度剰余金を基金に積立	300
	<b>合計（A）</b>		2,894		<b>合計（B）</b>		2,093

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-801	<b>主な理由</b>	国が定める基準共済掛金率が0.546%から0.284%に料率改定されたため。
-------------------------	------	-------------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	家畜共済事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-016		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
	他 4 事業	連絡先	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課				
	款	事業支出	連絡先				
	項	家畜勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	家畜保険料	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	事業	家畜保険料納付事業					
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	3-2 農業の振興		委託		指定管理		
	農業基本計画						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	酪農家が乳牛の共済事故等の災害によって受ける損失を補填し、酪農業経営の安定を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・乳牛の死亡、廃用事故等が生じた場合に共済金を支払う。 ・乳牛の疾病及び傷害事故が生じた場合に共済金を支払う。 ・家畜共済の責任分担により、国及び兵庫県農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・乳牛の疾病及び傷害の事故について、兵庫県農業共済組合連合会に家畜診療に係る技術料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、支払共済金等の財源とする。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
26決算	4,021	5,510	9,531	0	0	4,021	5,510	正規	0.60	7/11 外	0.00
27当初予算	15,853	5,940	21,793	0	0	15,853	5,940	再任用	0.30	その他	0.00
28当初予算	15,205	5,940	21,145	0	0	15,205	5,940	任期付	0.00	合計	0.90

	区分 (節)	内容	金額		区分 (節)	内容	金額
	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	負担金補助及び交付金	死産共済金		8,206	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	負担金補助及び交付金
負担金補助及び交付金		病傷共済金	1,754	負担金補助及び交付金	病傷共済金		1,733
積立金		前年度剰余金を基金に積立	400	積立金	前年度剰余金を基金に積立		400
公課費		連合会に支払う保険料	788	公課費	連合会に支払う保険料		675
公課費		家畜診療技術料	4,705	公課費	家畜診療技術料		4,644
	<b>合計 (A)</b>		15,853		<b>合計 (B)</b>		15,205

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-648	<b>主な理由</b>	引受頭数が減少したため。
---------------------	------	-------------	--------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	園芸施設共済事業  他 3 事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-017		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課				
	款	事業支出	連絡先				
	項	園芸施設勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	園芸施設共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	事業	園芸施設共済金交付事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	施設園芸農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による園芸施設や内作物などに被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が少ない農家に無事戻金として、共済掛金の一部を返還する。 ・園芸施設共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金に積立て、園芸施設共済不足金及び無事戻金の財源とする。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
26決算	152	5,510	5,662	0	0	152	5,510	正規	0.20	7/11 外	0.00
27当初予算	1,362	2,320	3,682	0	0	1,362	2,320	再任用	0.20	その他	0.00
28当初予算	1,110	2,320	3,430	0	0	1,110	2,320	任期付	0.00	合計	0.40

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	820		640		
負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180	180				
積立金	前年度剰余金を基金に積立	50	50				
公課費	連合会に支払う保険料	312	240				
<b>合計 (A)</b>			1,362	<b>合計 (B)</b>			1,110

予算増減 (B)-(A)	-252	主な理由	園芸施設共済標準掛金率が改定されたため。
-----------------	------	------	----------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	一般管理事務(農水産課分)  他 6 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-018	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課			
	款	業務支出	連絡先			
	項	業務勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例		
	事業	一般管理事務事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	農業は自然に支配されることが大きい産業であり、種々の災害により生じた損害を個々の農家で回復することは大変困難であるため、公的保険制度を実施することにより、被災農家の経営を安定させ、農業生産力の発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農業共済事業を実施するために必要な一般経費。				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水稲共済の損害評価にかかる経費。</li> <li>・水稲の病虫害を未然に防止するため、水稲損害防止事業として実施する一斉防除用薬剤費用の一部を助成する。</li> <li>・乳牛の共済事故等の被害率を最小限にするため、繁殖障害等の特定損害防止事業の実施を県連合会に委託して実施する。</li> <li>・兵庫県農業共済組合連合会に支払う水稲、家畜、園芸施設の各共済事業の事務費賦課金</li> </ul>				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
26決算	3,111	5,510	8,621	0	0	3,111	5,510	正規	0.35	アハハ	0.00
27当初予算	3,545	3,210	6,755	0	0	3,545	3,210	再任用	0.10	その他	0.00
28当初予算	3,333	3,210	6,543	0	0	3,333	3,210	任期付	0.00	合計	0.45

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	損害評価会委員報酬	495		報酬	損害評価会委員報酬	318
報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	463	報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	453		
旅費	近接地旅費	36	旅費	近接地旅費	36		
需用費	消耗品費等 食糧費	330	需用費	消耗品費等 食糧費	350		
負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,080	負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,045		
その他		1,141	その他		1,131		
<b>合計(A)</b>			3,545	<b>合計(B)</b>			3,333

予算増減(B)-(A)	-212	主な理由	損害評価会の開催回数を減らしたため。
-------------	------	------	--------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	天文科学館運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150004000-001				
		予算所管課	産業振興部市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法					
	事業	天文科学館運営事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図り、入館者の増加と満足度の向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	入館者数	入館者数	平成28年度	人	112,000
グッズ等売上代金	オリジナルグッズなどミュージアムショップの売上代金	平成28年度	千円	2,436	
<b>事業内容</b>	【平成26年度実績】				
	①ドームの椅子取替工事を終え、平成26年3月15日にリニューアルオープンした長寿日本一のプラネタリウムをアピールするため、年間を通じて様々なイベントを展開した。				
	②外国人来館者向けに、英語版、中国語版、韓国語版の館内案内パンフレットを作成した。(委託料238千円)				
	③シゴセンジャーイラスト大賞やシゴセンジャーキャラ弁コンテストを実施した。(報償費92千円)				
	【平成27年度実績】				
①ミュージアムショップ販売用として、開館55周年及びシゴセンジャーデビュー10周年の記念グッズを製作した。(需用費354千円)					
②ブラック星博士の「ダジャレ大賞」を実施し、選ばれた20作品をデザインしたオリジナルグッズ(Tシャツ・ノート・シール)を製作し、販売した。(応募総数120作品、需用費422千円)					
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(需用費1,089千円 年6回、毎回7,000部)					
【平成28年度実施予定】					
①来館記念品としてJSTM(実際に子午線をついにまたいだ)証明書の製作・販売を行う。					
②宇宙や天文をイメージした「手ぬぐいデザインコンテスト」を実施し、選ばれた作品を商品化し、ミュージアムショップで販売する。					
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行する。(年6回、毎回7,000部)					
④全国の博物館等が開催する研修会や総会に参加し、積極的に情報交換を行う。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 休	再任用	その他
26決算	10,287	22,968	33,255	0	0	7,714	25,541	正規	2.74	7/11 休	0.00
27当初予算	16,885	26,968	43,853	0	0	8,638	35,215	再任用	0.10	その他	0.00
28当初予算	13,401	26,968	40,369	0	0	7,795	32,574	任期付	1.60	合計	4.44

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	ブラック星博士ダジャレ大賞賞金及びポスターデザイン等	224	報償費	オリジナル手ぬぐいコンテスト賞金及び審査員謝礼等	255
旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(前)	428	旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(釧)	557
需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、館広報誌、シゴセンジャー10周年記念グッズ	7,220	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、JSTM証明書、手ぬぐい等	4,920
役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,210	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,154
使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	5,300	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	2,300
その他	日本博物館協議会費、日本プラネタリウム協議会総会費参加費等	503	その他	館広報誌委託料、耐火金庫、日本博物館協議会費等	2,215
<b>合計(A)</b>		16,885	<b>合計(B)</b>		13,401

予算増減(B)-(A)	-3,484	主な理由	券売機リース料の削減による
-------------	--------	------	---------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	天文科学館施設維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150004000-002			
		<b>予算所管課</b>	産業振興都市立天文科学館					
		<b>連絡先</b>	(078)919-5000					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 35 年度		
	<b>目</b>	天文科学館費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法				
	<b>事業</b>	天文科学館施設維持管理事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	天文科学館の施設及び設備全般 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物などを入館者が、安全・安心・快適に施設を利用できるように、適正に維持管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。	平成28年度	件	0
<b>事業内容</b>	【平成26年度実績】				
	①中央監視・ITV設備を更新するための設計委託業務を行った。(委託費1,933千円) ②空調機の冷温水ポンプの修繕を行い、適正圧力、適正容量に変更し省エネルギー化を実施した。(修繕費1,333千円)				
	【平成27年度実績】				
	①設置から17年以上経過している太陽望遠鏡制御装置や16階反射望遠鏡の修繕を行った。(修繕費14,086千円) ②平成18年度に設置し、画像の劣化が著しいプラネタリウムドーム投影用プロジェクターの更新を行った。(備品購入費3,787千円) ③平成22年にオーバーホールしてから5年経過したプラネタリウムの整備点検を行った。(委託費3,456千円)				
	【平成28年度見込み】				
①設置から18年が経過し、一部に故障が見られる中央監視盤・ITV設備などの更新を行う。 ②実際に子午線をまたいだ感動を体感してもらうため、漏刻前の子午線を自照式に改良する。 ③各階の来館者用トイレの一部和便器を洋便器に変更するなどの修繕を行う。 ④展示設備保守点検業務委託により、保守点検を行う。 ⑤館内での入館者対応のため、受付案内業務委託により受付案内を行う。 ⑥警備清掃業務委託により、館内及び駐車場警備、館内清掃業務を行う。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10以内	再任用	その他
26決算	93,487	23,126	116,613	0	2,900	4,352	109,361	正規	1.93	1/10以内	0.00
27当初予算	106,750	19,926	126,676	0	16,000	4,010	106,666	再任用	0.90	その他	0.00
28当初予算	200,325	19,926	220,251	0	110,000	3,576	106,675	任期付	0.40	合計	3.23

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	太陽望遠鏡制御装置修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	33,254	需用費	自照式子午線改良工事、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	22,260
役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	514	役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	512
委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、プラネタリウム投影機整備	48,064	委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、展示設備保守点検等	46,575
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,718	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,718
備品購入費	プラネタリウム用プロジェクター、レーザーシア	4,200	工事請負費	中央監視装置ほか更新工事	110,000
			備品購入費	待合椅子、簡易ベッド	260
<b>合計(A)</b>		106,750	<b>合計(B)</b>		200,325

<b>予算増減(B)-(A)</b>	93,575	<b>主な理由</b>	中央監視装置ほか更新工事による増のため
--------------------	--------	-------------	---------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	プラネタリウム・展示事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150004000-003		
		<b>予算所管課</b>	産業振興都市立天文科学館				
		<b>連絡先</b>	(078)919-5000				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 35 年度	
	<b>目</b>	天文科学館費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法			
	<b>事業</b>	プラネタリウム・展示事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	入館者（乳幼児から高齢者まで）が、子午線の意義を学んだり、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業や展示の充実を図り、より多くの方の来館を促す。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	プラネタリウム投影	人気のプラネタリウムは国内現役最古の貴重なものである。非常に価値の高い投影機を用いて充実した魅力的な内容を来館者に伝えた回数を成果指標とした。	H28年度	回	1300
山形講座、観望会、講演会、移動プラネタリウム等	市民文化の高揚を高めるため、星や宇宙に関する天文学や自然科学の情報を伝える出前講座など開催した回数を成果指標とした。	H28年度	回	130	
<b>事業内容</b>	【平成26年度実績】				
	①時をテーマとした博物館としてのアピール、充実を図り、時の記念日シンポジウムなどの事業を行った。（報償費167千円、使用料及び賃借料27千円）				
	②プラネタリウム稼働20000日などのイベントを行いプラネタリウム長寿日本一のアピールをおこなった。また特別展では明石観光大使のさかなクンに関連する展示や夕日の写真コンテストのような魅力ある特別展やイベントを実施した。（「20000日イベント」報償費11千円、「さかなクン特別展」委託料2,700千円）				
	③特別展「児童・生徒作品展」や「高校生天文の集い」など、小・中学生や高校生を対象とした事業の実施に努めた。				
	④天文ボランティアの資質の向上を図り、入館者がより身近に楽しめるよう、展示解説やキッズコーナーでの対応の充実に努めた。				
【平成27年度実績】					
①開館55周年事業（記念講演会など）、シゴセンジャー10周年記念事業を実施し全国に発信した。（報償費111千円、使用料及び賃借料64千円）					
②日本で初めて、滋賀県大津市で実施している漏刻祭の再現イベントを行い、「時のまち・明石」や「時の記念日」を全国に発信した。（委託料542千円）					
③冥王星探査や日本人宇宙飛行士などをテーマとし、時期に応じた魅力あるプラネタリウム投影をおこなうとともに、充実した特別展（紙の宇宙博2015など）を開催し、宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供した。（委託料891千円）					
【平成28年度予定】					
①日本標準時制定130周年に特別展「隕石展」や講演会などの事業展開をおこなう。					
②子午線標識など東経135度線上にある10か所のポイントを測量し、今後更に子午線を活用した事業を推進する。					
③長寿日本一プラネタリウムをアピールするために特別展「プラネタリウム展」など魅力ある事業を展開する。					
④学校の利用促進など、情報発信につとめる。					
⑤字幕投影やベビープラネタリウムなど対象ごとの事業を充実させる。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
26決算	19,348	46,306	65,654	0	0	41,080	24,574	正規	5.33	アルバイト	0.00
27当初予算	20,036	46,306	66,342	0	0	38,690	27,652	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	17,683	46,306	63,989	0	0	33,854	30,135	任期付	1.00	合計	6.33

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,450	報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,205
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	282	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	224
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,802	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,702
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	370	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	570
委託料	投影番組、展示室整備、漏刻祭再現事業、紙の宇宙博等	9,460	委託料	投影番組、宇宙のタイムカプセル・隕石展、プラネタリウム展等	7,210
その他	天体観測用超高感度カメラ、太陽系惑星セット、シゴセンジャーイベント会場使用料等	672	その他	天体観測用交換レンズ、天体望遠鏡保管棚、惑星撮像装置等	772
<b>合計(A)</b>		20,036	<b>合計(B)</b>		17,683

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-2,353	<b>主な理由</b>	プラネタリウム投影用素材の製作費の削減による
--------------------	--------	-------------	------------------------